

消防署員に餅を贈呈

フレンド森のようちえんの園児が

浦河町東町かしわ4の認定こども園浦河フレンド森のようちえん（伊原鎮園長）の年長組が22

日、浦河消防署（柏木茂樹署長）を訪れ、日じうから地域の安全を守ってくれている消防署員に園児たちがついた餅をプレゼントした。

毎年恒例の行事。前日の21日に同園ホールで2つの石臼を使って園児と父母、職員らでついた丸餅40個と仲餅1枚を届けた。

この日は園児22人と伊原園長らが消防署を訪れ、署員たちに「いつも

「ありがとうございます」はちゃん（6）、千葉楓音（ふうと）君、安藤圭祐君（5）の3人が餅代表で布施柚羽（ゆず）

をプレゼント。受け取った柏木署長は「この餅を食べて火事や救急時に頑張ります」と感謝した。この後、園児たちは消防車に乗せてもらい大喜びの様子だった。



柏木署長に餅をプレゼントする園児代表